第 28 回　日本骨粗鬆症学会での発表内容　　②

○研究課題

三原市医師会病院 FLS チームにおける知識・理解の向上と多職種間の役割理解を目的とした勉強会の効果

○研究趣旨

勉強会を行うことで、FLS に関する知識・理解の向上と各職種の役割を共有する

○倫理審査申請の要点

得られたデータを学会発表データとして用いること

○研究の概要

FLS チームは多職種・複数部署のメンバーで構成されている。部署異動などによりメンバーの入れ替わりもあり、知識・理解のばらつきが課題と考えられた。チーム内で勉強会を行いその影響について調査した事を報告する。

FLS チームメンバーへアンケートを実施し、FLS に対する理解度や希望の勉強会テーマについて調査を行い、その結果に基づき 2025 年 2 月から 12 月にかけて計 10 回勉強会を行った。12 月の勉強会終了後に再度アンケートを実施。集計結果は、FLS チーム活動開始時からチームに参加している初期群と、途中から参加した途中加入群に分け、勉強会前後で比較検討を行った。

FLS チームに途中から参加したメンバーにおいて、FLS クリニカルスタンダードの認知と他部署メンバーの役割理解が有意に上昇した。途中加入群のその他の項目と、初期群の全ての項目で、統計学的な差は見られなかったが、理解が深まった割合は増加した。

○研究等の対象および実施場所

三原市医師会病院 FLS チームメンバーに対し、院内アンケートを実施した。

○研究等における倫理的配慮

アンケートは個人が特定されないよう匿名で実施した。

○問題が生じた場合の責任の所在

三原市医師会病院 FLS チームリーダー　安原愼治

○その他特記事項

第 28 回日本骨粗鬆症学会にて発表

発表者　看護部　山根愛子